

(お知らせメモ)

福島第二原子力発電所における不適合処理・保守状況について

2023年10月23日

東京電力ホールディングス株式会社

福島第二原子力発電所

当所における不適合処理・保守状況について、当所ホームページに以下の内容を掲載しましたのでお知らせいたします。

- 福島第二原子力発電所1号炉使用済燃料プールへの物品落下の可能性について

以 上

【本件に関するお問い合わせ】
東京電力ホールディングス株式会社
福島第二原子力発電所 広報部 0240-25-4111 (代表)

2023年10月23日

福島第二原子力発電所1号炉使用済燃料プールへの物品落下の可能性について

東京電力ホールディングス株式会社
福島第二原子力発電所

1. 不適合の概要（発生状況）

1号炉使用済燃料プール上で使用した、チェレンコフ光検認装置^{*1}を取り付けるブラケット^{*2}の付属品であるロックピンのパーツ（約3mm×5mm×1mm）、軽量（1g未満）の金属片が外れていることを10月18日に当社社員が確認しました。

2. 対応状況

10月18日から10月20日にかけて、当該部品の検索を行いました。発見に至らなかったため、10月20日、使用済燃料プール内への落下の可能性があると判断しました。

3. 安全性、外部への影響

当該部品による、燃料の健全性及び機器への影響を評価した結果、影響の無いことを確認しております。

また、本事象による外部への放射能の影響はありません。

今後も、再発防止に努めてまいります。

以上

○添付資料

概略図および当該ロックピンについて

*1 チェレンコフ光検認装置

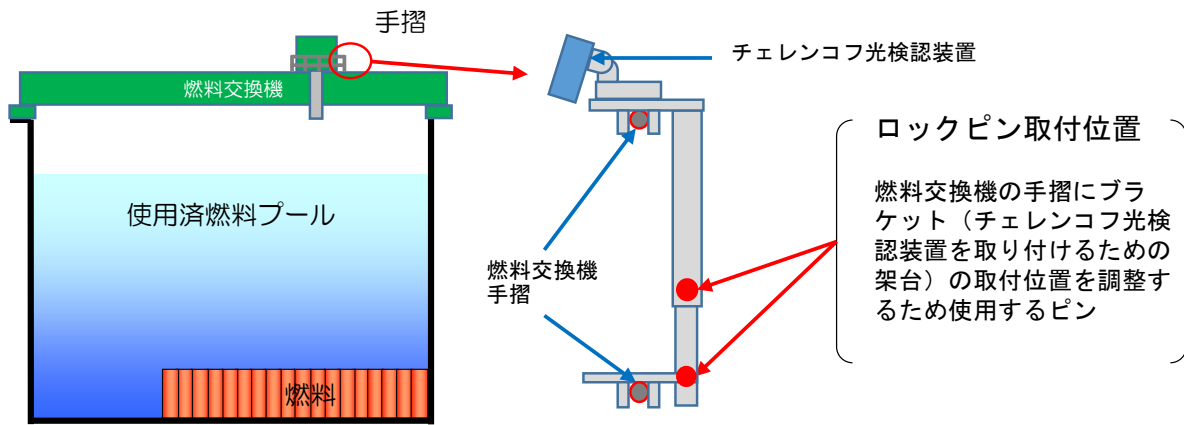
チェレンコフ光は、ウラン 235 が核分裂することによりできた燃料中の放射性核種が発生するγ線に起因するもの。

チェレンコフ光検認装置は、使用済燃料プールに保管されている使用済燃料が不正に使用されていないかをチェレンコフ光により確認する装置。

*2 ブラケット

燃料交換機の手摺にチェレンコフ光検認装置を取り付けるための架台。

チェレンコフ光検認装置用ブラケット取付位置



チェレンコフ光検認装置を取り付けるブラケットの付属品であるロックピンのパーツ（約3mm×5mm×1mm、軽量（1g未満）の金属片）

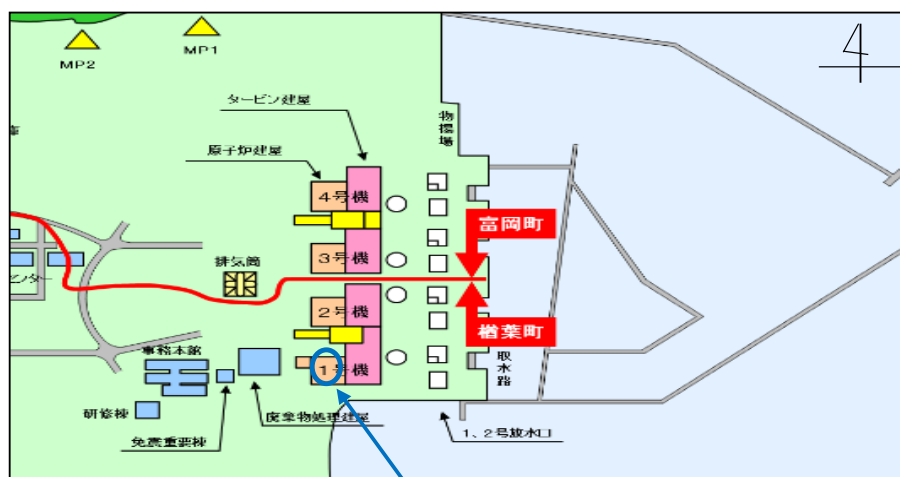
<通常状態のロックピン>



<分解されたロックピンのパーツ>



福島第二原子力発電所 概略図



当該パーツが落下した可能性のある1号炉原子炉建屋

福島第二原子力発電所1号炉使用済燃料プールへの物品落下の可能性について